

## こどもエコクラブの活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

策定 2020年7月8日

改訂 2023年8月25日

こどもエコクラブ全国事務局

1. 本ガイドラインについて
2. 基本的感染対策の考え方
3. 具体的な対策について

### 1. 本ガイドラインについて

新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月8日付けで、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号）上の5類感染症に移行しました。

今後の感染対策及び実施については個人の選択を尊重し、基本的に個人・事業者の判断のもと、それぞれのケースに応じた自主的な取り組みをベースとしたものとなります。

本ガイドラインは、厚生労働省が発出した新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後の対応について、基本的な考え方や留意点の例を参考にまとめたものです。

身近な自然と触れ合い、地域の環境を守るこどもエコクラブの活動は、子どもたちの感性を育て自己肯定感を向上させることにつながる非常に大切なものです。これまで同様、こどもエコクラブ全国事務局、各地域事務局、クラブサポーター等、こどもエコクラブの活動に関わる私たちは、感染予防に留意しながら子どもたちによる環境保全活動・環境学習との両立を図り、子どもたちの心身の健全な成長を育むという社会的な役割を果たすよう努力することが求められます。

活動にあたっては、時々の感染状況等を踏まえた上で実情に合わせて自主的に対策を講じていただくとともに、必要に応じて本ガイドラインを参考に対応してくださいますようお願いいたします。

なお、本ガイドラインは、今後の対処方針の変更のほか感染状況の動向や専門家の知見等を踏まえ、必要に応じて適宜改訂を行うものとします。

## 2. 基本的感染対策の考え方

感染対策の実施については個人・事業者の判断が基本となりますが、活動する際は下記を参考としてください。

感染対策として①マスクの着用、②手洗い等の手指衛生、③換気、④密集の回避・身体的距離の確保の有効性を理解したうえで、基本的に参加者を含め活動に関わる人の個人判断を尊重します。ただしマスクについては、活動場所への移動に際して混雑した電車やバスを利用する場合や、医療機関や高齢者施設等を訪問する場合など、社会一般においてマスクの着用が感染防止対策として効果的である場面では、着用を推奨します。なお、子どものマスク着用については健康面などへの影響も懸念されていますので、保護者や周りの大人が個々の子どもの体調に十分に留意するようにします。

## 3. 具体的な対策について

活動の計画段階において、「2. 基本的感染対策の考え方」に基づいて対策を検討し、必要に応じマニュアルを作成して共有します。また活動の際には、参加者の健康状態の把握、換気と身体的距離の確保、手洗い等手指衛生や咳エチケットの推奨等の対策を行います。

なお、対策にあたっては以下の点を考慮するよう努めます。

- ・想定されるウイルスの感染経路(飛沫感染、エアロゾル感染、接触感染など)に応じた有効性
- ・実施の手間・コスト等を踏まえた費用対効果
- ・人付き合い・コミュニケーションとの兼ね合い
- ・他の感染対策との重複・代替可能性 など

以上